

【千葉キャンパス】2025年度 実務経験のある教員一覧

科目名	教員氏名	単位数	実務経験の内容
青年心理学	愛甲 修子	2	児童相談所心理職、小中学校、高等学校、大学等スクールカウンセラー、医療カウンセラー等
心理学的支援法 B	愛甲 修子	2	児童相談所心理職、小中学校、高等学校、大学等スクールカウンセラー、医療カウンセラー等
発達心理学 C	愛甲 修子	2	児童相談所心理職、小中学校、高等学校、大学等スクールカウンセラー、医療カウンセラー等
教職概論 S	青木 隆一	2	特別支援学校教員・小学校教員として児童生徒への指導経験を有している。加えて、文部科学省視学官として、学習指導要領の改訂に従事した。
教職体験研究 A	青木 隆一	1	特別支援学校教員・小学校教員として児童生徒への指導経験を有している。加えて、文部科学省視学官として、学習指導要領の改訂に従事した。
視覚・聴覚障害者の心理・生理・病理（教育）	青木 隆一	2	視覚障害特別支援学校の教員として自立活動の指導に携わった。加えて文部科学省特別支援教育調査官及び千葉県教育委員会指導主事として、当該科目の内容について指導助言、講演を行った。
視覚・聴覚障害者の心理・生理・病理（福祉）	青木 隆一	2	視覚障害特別支援学校の教員として自立活動の指導に携わった。加えて文部科学省特別支援教育調査官及び千葉県教育委員会指導主事として、当該科目の内容について指導助言、講演を行った。
視覚・聴覚障害者教育総論（教育）	青木 隆一	2	視覚障害特別支援学校の教員として児童生徒への指導、特に自立活動の指導に携わった。加えて文部科学省特別支援教育調査官及び千葉県教育委員会指導主事として、当該科目の内容について指導助言、講演を行った。
視覚・聴覚障害者教育総論（福祉）	青木 隆一	2	視覚障害特別支援学校の教員として児童生徒への指導、特に自立活動の指導に携わった。加えて文部科学省特別支援教育調査官及び千葉県教育委員会指導主事として、当該科目の内容について指導助言、講演を行った。
視覚・聴覚障害者教育論（教育）	青木 隆一	2	視覚障害特別支援学校の教員として児童生徒への指導、特に自立活動の指導に携わった。加えて文部科学省特別支援教育調査官及び千葉県教育委員会指導主事として、当該科目の内容について指導助言、講演を行った。
視覚・聴覚障害者教育論（福祉）	青木 隆一	2	視覚障害特別支援学校の教員として児童生徒への指導、特に自立活動の指導に携わった。加えて文部科学省特別支援教育調査官及び千葉県教育委員会指導主事として、当該科目の内容について指導助言、講演を行った。
初等教育実習	青木 隆一	4	筑波大学附属視覚特別支援学校長として、筑波大学からの教育実習生に対して、教育実習の心構え等の講義を行った。
特別支援教育概論 B（教育）	青木 隆一	2	複数の特別支援学校の教員として教科指導、自立活動等の指導に携わった。加えて文部科学省特別支援教育調査官及び千葉県教育委員会指導主事として、当該科目の内容について指導助言、講演を行った。
特別支援教育概論 B（福祉）	青木 隆一	2	複数の特別支援学校の教員として教科指導、自立活動等の指導に携わった。加えて文部科学省特別支援教育調査官及び千葉県教育委員会指導主事として、当該科目の内容について指導助言、講演を行った。
初等教育実習事前事後指導	青木 隆一	1	筑波大学附属視覚特別支援学校長として、筑波大学からの教育実習生に対して、教育実習の心構え等の講義を行った。
特別支援教育実習	青木 隆一	3	筑波大学附属視覚特別支援学校長として、筑波大学からの教育実習生に対して、教育実習の心構え等の講義を行った。
フィールドスタディⅡ（教育）	青山 由紀	1	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、講演などの実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
国語 A	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、講演などの実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
国語 B	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、講演などの実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
初等国語科教育法 A	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、筑波大学や文教大学などでの初等教育法（国語）を担当し、筑波大学の教育実習生を指導した実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
初等国語科教育法 B	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、筑波大学や文教大学などでの初等教育法（国語）を担当し、筑波大学の教育実習生を指導した実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
総合課題研究 E A	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、講演などの実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
総合課題研究 E B	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、講演などの実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
総合課題研究 E C	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、講演などの実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
総合課題研究 E D	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、講演などの実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
文学作品と文学表現	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、講演などの実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
保育・教職実践演習（幼・小） B	青山 由紀	2	筑波大学附属小学校国語研究部としての授業や研究、講演などの実務経験を活かし、教職課程に求められる専門性、技能等を指導する。
刑法	秋山 千明	2	保護司をしており、刑法にかかわる犯罪者を担当することもあり、更生保護制度に貢献しています。
世界動向と国際貢献 C	阿部 貴美子	2	・国際開発分野のコンサルタントとして、JICAや省庁の委託を受け、アジアとアフリカ、中東の途上国において開発分野の調査や開発計画策定を行った。 ・JICAによる国際協力の技術協力プロジェクト（リプロダクティブ・ヘルス分野、ベトナムとカンボジア）に専門家として従事した。
商法・会社法	石田 清彦	2	弁護士として企業からの相談を受け、また企業内の会議に定期的に出席するなど、20年以上の実務経験があります。
教職体験研究 D	板倉 浩幸	1	小学校教員として計38年勤務し、学級経営、学習指導、児童指導、教育相談、校内研究などに従事した。これらの実務経験を活かし、学習指導、児童生徒理解の方法、支援技術等を講じている。
理科 A	板倉 浩幸	2	小学校教員として計38年勤務し、学習指導、校内研究などに従事した。校内研究主任としては生活科・理科を中心に研究を推進した。これらの実務経験を活かし、生活科・理科の授業作り等を指導している。
理科 B	板倉 浩幸	2	小学校教員として計38年勤務し、学習指導、校内研究などに従事した。校内研究主任としては生活科・理科を中心に研究を推進した。これらの実務経験を活かし、生活科・理科の授業作り等を指導している。
理科 C	板倉 浩幸	2	小学校教員として計38年勤務し、学習指導、校内研究などに従事した。校内研究主任としては生活科・理科を中心に研究を推進した。これらの実務経験を活かし、生活科・理科の授業作り等を指導している。
こどもと環境	板倉 浩幸	2	小学校教員として特別活動や総合的な学習の時間等で環境教育、自然体験活動指導員として野外体験や自然保育の指導をしている。
初等理科教育法 A	板倉 浩幸	2	小学校教員として計38年勤務し、学習指導、校内研究などに従事した。校内研究主任としては生活科・理科を中心に研究を推進した。これらの実務経験を活かし、生活科・理科の授業作り等を指導している。
初等理科教育法 B	板倉 浩幸	2	小学校教員として計38年勤務し、学習指導、校内研究などに従事した。校内研究主任としては生活科・理科を中心に研究を推進した。これらの実務経験を活かし、生活科・理科の授業作り等を指導している。
社会福祉実践演習Ⅱ B	伊藤 千尋	2	精神保健福祉士として、当事者団体や専門職団体等と協働しながら、資源開発に取り組んできた経験を活かし、既存の社会資源だけでなく、制度の枠外で支援を開発していくソーシャルワーカーの理解につなげることを意識して授業を展開している。
精神障害リハビリテーション論	伊藤 千尋	2	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、精神保健福祉士の視点や技術が現場でどのように活かされているのか、学生が実践的な知識を身につけることを意識して授業を展開している。
精神保健福祉援助演習Ⅱ	伊藤 千尋	2	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、学生が実習に必要な知識・技術・態度を身につけ、卒業後のキャリアイメージを醸成できることを意識して授業を展開している。
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	伊藤 千尋	2	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、学生が実習に必要な知識・技術・態度を身につけ、卒業後のキャリアイメージを醸成できることを意識して授業を展開している。

【千葉キャンパス】2025年度 実務経験のある教員一覧

科目名	教員氏名	単位数	実務経験の内容
精神保健福祉制度論	伊藤 千尋	2	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、精神保健福祉士の視点や技術が現場でどのように活かされているのか、学生が実践的な知識を身につけることを意識して授業を展開している。
社会福祉実践演習ⅠB	伊藤 千尋	2	精神保健福祉士として、当事者団体や専門職団体等と協働しながら、資源開発に取り組んできた経験を活かし、既存の社会資源だけでなく、制度の枠外で支援を開発していくソーシャルワーカーの理解につなげることを意識して授業を展開している。
精神保健福祉援助演習Ⅲ	伊藤 千尋	2	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、学生が実習に必要な知識・技術・態度を身につけ、卒業後のキャリアイメージを醸成できることを意識して授業を展開している。
精神保健福祉援助実習	伊藤 千尋	5	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、学生が実習に必要な知識・技術・態度を身につけ、卒業後のキャリアイメージを醸成できることを意識して授業を展開している。
精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	伊藤 千尋	2	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、学生が実習に必要な知識・技術・態度を身につけ、卒業後のキャリアイメージを醸成できることを意識して授業を展開している。
精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	伊藤 千尋	2	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、学生が実習に必要な知識・技術・態度を身につけ、卒業後のキャリアイメージを醸成できることを意識して授業を展開している。
教職体験研究Ⅰ	伊原 浩昭	1	千葉市立みつわ台中学校、花園中学校、若松台小学校、上の台小学校、小中台小学校に勤務経験有
社会	伊原 浩昭	2	千葉市立若松台小学校、上の台小学校、小中台小学校に勤務経験有
社会科教育法Ⅰ	伊原 浩昭	4	千葉市立みつわ台中学校、花園中学校に勤務経験有
教育行政学Ⅰ	伊原 浩昭	2	小中学校の教諭・管理職の経験12年、教育行政の経験26年（県教委8年、文科省2年、市教委16年）
社会科教育法Ⅱ	伊原 浩昭	4	千葉市立みつわ台中学校、花園中学校に勤務経験有
初等社会科教育法	伊原 浩昭	2	千葉市立若松台小学校、上の台小学校、小中台小学校に勤務経験有
社会教育学	岩松 真紀	2	かつて高等学校で「生物基礎」を担当した経験をもとに、これまで学生の受けてきた学校教育と担当する「社会教育学」との違いについて講じている。また、東京都公民館連絡協議会の調査・研究班の活動や、東村山市民公民館運営審議会委員としての経験、さらにそこからのつながりを活かし、社会教育学を実践的・精神的クリニックに勤務し、臨床心理士、公認心理師として心理療法に従事した実務経験を指導に活かしている。
心理演習D	大野 俊一郎	2	
心理実習A	大橋 靖史	2	少年鑑別所での鑑別業務
司法・犯罪心理学	大橋 靖史	2	少年鑑別所での鑑別業務
ジェンダー福祉論	金井 聡	2	ソーシャルワーカーとして、複数自治体の男女共同参画センターにて、男性相談、セクシュアルマイノリティ相談を担当している（2017年～）。また、LGBTハウジングファーストを考える会・東京の事務局長として、生活困窮したセクシュアルマイノリティ当事者の居住支援に取り組んでいる（2018年～）。
権利擁護と成年後見制度	金井 直子	2	権利擁護と成年後見制度社会福祉士の成年後見人等の研修を受けて、成年後見人等を受任し活動している。授業のなかでは成年後見制度と具体的な活動について講義している。
相談援助演習ⅣB	金井 直子	2	社会福祉士としての実践活動を通して、相談援助について事例に基づいて指導している。
相談援助演習ⅣF	金井 直子	2	社会福祉士としての実践活動を通して、相談援助について事例に基づいて指導している。
相談援助演習ⅤB	金井 直子	1	社会福祉士としての実践活動を通して、相談援助について事例に基づいて指導している。
相談援助演習ⅤF	金井 直子	1	社会福祉士としての実践活動を通して、相談援助について事例に基づいて指導している。
社会保険法	金網 孝	2	社会保険労務士法人金網事務所代表社員（実務経験は、20年）
労働法	金網 孝	2	社会保険労務士法人金網事務所代表社員（実務経験は、20年）
表現技法Ⅰ（読解・分析）WA	川端 隆之	2	文芸評論家として新聞や雑誌に執筆した経験を活かし、文章の読解や分析の技法等を指導している。
表現技法Ⅰ（読解・分析）PA	川端 隆之	1	文芸評論家として新聞や雑誌に執筆した経験を活かし、文章の読解や分析の技法等を指導している。
表現技法Ⅰ（読解・分析）WA	川端 隆之	1	文芸評論家として新聞や雑誌に執筆した経験を活かし、文章の読解や分析の技法等を指導している。
表現技法Ⅱ（作文・論文）WA	川端 隆之	2	詩人・文芸評論家として新聞や雑誌に執筆し、戯曲家として国内外の演劇の台本を執筆した経験を活かし、作文や論文の表現技法等を指導している。
表現技法Ⅱ（作文・論文）PA	川端 隆之	2	詩人・文芸評論家として新聞や雑誌に執筆し、戯曲家として国内外の演劇の台本を執筆した経験を活かし、作文や論文の表現技法等を指導している。
表現技法Ⅱ（作文・論文）WA	川端 隆之	1	詩人・文芸評論家として新聞や雑誌に執筆し、戯曲家として国内外の演劇の台本を執筆した経験を活かし、作文や論文の表現技法等を指導している。
表現技法Ⅱ（作文・論文）PA	川端 隆之	1	詩人・文芸評論家として新聞や雑誌に執筆し、戯曲家として国内外の演劇の台本を執筆した経験を活かし、作文や論文の表現技法等を指導している。
コミュニケーション英語Ⅰ（基礎）WC	木村 郁子	1	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
コミュニケーション英語Ⅰ（基礎）WD	木村 郁子	1	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
コミュニケーション英語Ⅲ（実践）WE	木村 郁子	1	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
コミュニケーション英語Ⅲ（実践）WF	木村 郁子	1	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
英語Ⅰ（基礎）WC	木村 郁子	2	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
英語Ⅰ（基礎）WD	木村 郁子	2	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
コミュニケーション英語Ⅱ（応用）WC	木村 郁子	1	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
コミュニケーション英語Ⅱ（応用）WD	木村 郁子	1	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
英語Ⅱ（応用）WC	木村 郁子	2	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
英語Ⅱ（応用）WD	木村 郁子	2	東京都内の私立高等学校と千葉県立高等学校で英語の非常勤講師をしたことがあるので、高等学校から大学英語へのつながりが把握できている。
チームワークとリーダーシップB	蔵 琢也	2	京都大学のCOE研究員だった時代、通産省の依頼により、各地の大学に設置された工学系研究所の成果を調査して廻った。（結論は、大きな成果は得られていないと言う結論に至った！）
人間心理と人間行動A（1～8週）	蔵 琢也	1	京都のカルチャーセンターで、一般人（主に主婦たち）を相手に、人間心理と文化について、講義をして
人間心理と人間行動A（1～8週）【千葉第二学生】	蔵 琢也	1	京都のカルチャーセンターで、一般人（主に主婦たち）を相手に、人間心理と文化について、講義をして
人間心理と人間行動B（9～16週）	蔵 琢也	1	京都のカルチャーセンターで、一般人（主に主婦たち）を相手に、人間心理と文化について、講義をして
チームワークとリーダーシップC	蔵 琢也	2	京都大学のCOE研究員だった時代、通産省の依頼により、各地の大学に設置された工学系研究所の成果を調査して廻った。（結論は、大きな成果は得られていないと言う結論に至った！）
チームワークとリーダーシップD	蔵 琢也	2	京都大学のCOE研究員だった時代、通産省の依頼により、各地の大学に設置された工学系研究所の成果を調査して廻った。（結論は、大きな成果は得られていないと言う結論に至った！）
神経・生理心理学	蔵 琢也	2	東京のカルチャーセンターで、一般人（主に主婦たち）を相手に、人間心理と文化について、講義をして
人間の心理と行動C	蔵 琢也	2	東京のカルチャーセンターで、一般人（主に主婦たち）を相手に、人間心理と文化について、講義をして
教職体験研究E	小林 秀樹	1	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を

【千葉キャンパス】2025年度 実務経験のある教員一覧

科目名	教員氏名	単位数	実務経験の内容
現代人の生活倫理 B	小林 秀樹	2	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
自己管理と社会規範 A（1～8週）	小林 秀樹	1	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
自己管理と社会規範 B（9～16週）	小林 秀樹	1	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
自己管理と社会規範 C（1～8週）	小林 秀樹	1	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
自己管理と社会規範 D（9～16週）	小林 秀樹	1	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
哲学概論	小林 秀樹	2	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
教職実践演習（中・高）	小林 秀樹	2	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
生命科学と生命倫理 B	小林 秀樹	2	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
道徳の指導法 T A【養護・認定心理/栄養】	小林 秀樹	2	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
道徳の指導法 T B【健康教育/社福教職】	小林 秀樹	2	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
道徳の指導法 T C【健康教育/社福教職】	小林 秀樹	2	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
道徳の指導法 S A【学校教育】	小林 秀樹	2	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
道徳の指導法 S B【学校教育】	小林 秀樹	2	高等学校で公民科（現代社会、倫理）授業を担当し、学習指導要領に示されている学習内容について指導していた。高等学校での勤務経験を活かし、教職課程の学生に教員としての資質能力に関する指導等を
ソーシャルワークの理論と方法（専門）	齊藤 順子	4	主に順天堂大学医学部付属越谷病院にてソーシャルワーカーとして勤務
社会福祉実践演習Ⅱ F	齊藤 順子	2	主に順天堂大学医学部付属越谷病院にてソーシャルワーカーとして勤務
社会福祉実践演習Ⅰ F	齊藤 順子	2	主に順天堂大学医学部付属越谷病院にてソーシャルワーカーとして勤務
精神保健福祉援助演習Ⅰ	齊藤 順子	2	主に順天堂大学医学部付属越谷病院にてソーシャルワーカーとして勤務
総合課題研究WB	齊藤 順子	2	主に順天堂大学医学部付属越谷病院にてソーシャルワーカーとして勤務
総合課題研究WI	齊藤 順子	2	主に順天堂大学医学部付属越谷病院にてソーシャルワーカーとして勤務
教育相談の理論と方法 T	齊藤 崇	2	地方公務員（保育職、行政職）として、児童相談の業務に従事した。
教育相談の理論と方法 S A	齊藤 崇	2	地方公務員（保育職、行政職）として、児童相談の業務に従事した。
教育相談の理論と方法 S B	齊藤 崇	2	地方公務員（保育職、行政職）として、児童相談の業務に従事した。
教育相談の理論と方法 S C	齊藤 崇	2	地方公務員（保育職、行政職）として、児童相談の業務に従事した。
幼児理解の理論と方法	齊藤 崇	2	地方公務員（保育職）として、保育業務に従事した。
子ども家庭支援論	齊藤 崇	2	地方公務員（保育職、行政職）として、子ども家庭支援の業務に従事した。
保育・教職実践演習（幼・小） A	齊藤 崇	2	地方公務員（保育職）として、保育業務に従事した。
看護学概論	齊藤 理砂子	2	看護師および養護教諭の実務経験を活かし、学校で求められる看護論について講じている。
看護学実習Ⅰ	齊藤 理砂子	2	看護師および養護教諭の実務経験を活かし、養護教諭に求められる看護の専門性・技能等を指導をしてい
看護学実習Ⅲ（救急処置）	齊藤 理砂子	2	看護師および養護教諭の実務経験を活かし、養護教諭に求められる看護の専門性・技能等を指導をしてい
教職体験研究 B	齊藤 理砂子	1	小中学校の養護教諭の実務経験を活かし、養護教諭に求められる資質や子どもの健康課題及びその支援方法について講じている。
看護学実習Ⅱ	齊藤 理砂子	2	看護師および養護教諭の実務経験を活かし、養護教諭に求められる看護の専門性・技能等を指導をしてい
看護技術論	齊藤 理砂子	2	看護師および養護教諭の実務経験を活かし、学校で求められる看護技術論について講じている。
生徒・進路指導の理論と方法 T	坂田 仰	2	高等学校教員として勤務し、生徒指導並びに進路指導の業務に携わった。
地域振興論	桜井 篤	2	地方公務員（民間採用期限付き特別管理職）として政令指定都市の観光振興プロモーションセクション長を7年担った他、民間企業での観光まちづくり、観光情報誌編集長、地域観光コンサルタントの育成経験など合計35年の経験をもとに、地域資源の魅力発掘プロデュースのスキルを培い地域振興に貢献しうる人材論などを講じている
高齢者に対する支援と介護保険制度 A	佐藤 惟	2	高齢者福祉施設および訪問介護事業所の職員として、介護業務や生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、高齢者の生活や介護職員の労働環境、認知症ケア、終末期ケア等を講じている。
高齢者に対する支援と介護保険制度 B	佐藤 惟	2	高齢者福祉施設および訪問介護事業所の職員として、介護業務や生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、高齢者の生活や介護職員の労働環境、認知症ケア、終末期ケア等を講じている。
社会福祉実践演習Ⅱ L	佐藤 惟	2	高齢者福祉施設および訪問介護事業所の職員として、介護業務や生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、高齢者の生活や介護職員の労働環境、認知症ケア、終末期ケア等を講じている。
相談援助演習Ⅳ A	佐藤 惟	2	デイサービス職員として生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、面接技術やアセスメントの方法、個別支援計画の作成、施設の運営管理に関連する業務等を指導している。
相談援助実習Ⅱ F	佐藤 惟	3	デイサービス職員として生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、面接技術やアセスメントの方法、個別支援計画の作成、施設の運営管理に関連する業務等を指導している。
相談援助実習指導Ⅱ F	佐藤 惟	2	デイサービス職員として生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、面接技術やアセスメントの方法、個別支援計画の作成、施設の運営管理に関連する業務等を指導している。
社会福祉実践演習Ⅰ L	佐藤 惟	2	高齢者福祉施設および訪問介護事業所の職員として、介護業務や生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、高齢者の生活や介護職員の労働環境、認知症ケア、終末期ケア等を講じている。
相談援助演習Ⅴ A	佐藤 惟	1	デイサービス職員として生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、面接技術やアセスメントの方法、個別支援計画の作成、施設の運営管理に関連する業務等を指導している。
相談援助実習指導Ⅲ F	佐藤 惟	1	デイサービス職員として生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、面接技術やアセスメントの方法、個別支援計画の作成、施設の運営管理に関連する業務等を指導している。
総合課題研究W E	佐藤 惟	2	高齢者福祉施設および訪問介護事業所の職員として、介護業務や生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、高齢者の生活や介護職員の労働環境、認知症ケア、終末期ケア等を講じている。
総合課題研究W F	佐藤 惟	2	高齢者福祉施設および訪問介護事業所の職員として、介護業務や生活相談員業務を担当した実務経験を活かし、高齢者の生活や介護職員の労働環境、認知症ケア、終末期ケア等を講じている。
コミュニケーション英語Ⅰ（基礎）E C	佐藤 裕子	1	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
コミュニケーション英語Ⅰ（基礎）E D	佐藤 裕子	1	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
コミュニケーション英語Ⅲ（実践）E C	佐藤 裕子	1	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
コミュニケーション英語Ⅲ（実践）E D	佐藤 裕子	1	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。

【千葉キャンパス】2025年度 実務経験のある教員一覧

科目名	教員氏名	単位数	実務経験の内容
コミュニケーション英語Ⅲ（実践）E E	佐藤 裕子	1	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
英語Ⅰ（基礎）E C	佐藤 裕子	2	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
英語Ⅰ（基礎）E D	佐藤 裕子	2	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
小児保健	佐藤 優子	4	行政保健師として、母子保健を担当し乳幼児健診や母子健康相談事業等の実務経験を活かし、小児保健の専門性、技能等を講じている。
コミュニケーション英語Ⅱ（応用）E C	佐藤 裕子	1	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
コミュニケーション英語Ⅱ（応用）E D	佐藤 裕子	1	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
英語Ⅱ（応用）E C	佐藤 裕子	2	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
英語Ⅱ（応用）E D	佐藤 裕子	2	小学校学級担任として、英語授業を担当してきた。また、教育委員会英語担当指導主事として市内の小・中・高等学校において英語指導を行ってきた。学級担任や指導主事としての英語指導への指導方法等の実務経験を活かし、コミュニケーション英語を指導している。
ボランティア・市民活動論 A	静間 宏治	2	市町村社会福祉協議会に勤務し、ボランティア・市民活動におけるボランティアのコーディネートやボランティア講座を行った。
相談援助演習Ⅱ F	静間 宏治	2	市町村社会福祉協議会に勤務し生活福祉資金貸付事業等に従事の際、相談援助業務に携わった。
相談援助実習Ⅱ L	静間 宏治	3	市町村社会福祉協議会に勤務の際、社会福祉士相談援助実習の実習指導を担当した。
相談援助実習指導Ⅱ L	静間 宏治	2	市町村社会福祉協議会に勤務の際、社会福祉士相談援助実習の実習指導を担当した。
相談援助演習Ⅲ F	静間 宏治	2	市町村社会福祉協議会に勤務し生活福祉資金貸付事業等に従事の際、相談援助業務に携わった。
相談援助実習指導Ⅲ L	静間 宏治	1	市町村社会福祉協議会に勤務の際、社会福祉士相談援助実習の実習指導を担当した。
現代社会と福祉	渋谷 哲	4	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、社会福祉の制度や支援方法を講じている。
社会福祉実践演習Ⅱ H	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、クライアントへの相談支援の方法を指導している。
相談援助演習Ⅰ C	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、クライアントへの相談支援の方法を指導している。
相談援助実習Ⅱ C	渋谷 哲	3	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習の実習方法について指導している。
相談援助実習指導Ⅱ C	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習に行くための事前学習について指導している。
社会福祉実践演習Ⅰ H	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、クライアントへの相談支援の方法を指導している。
相談援助実習Ⅰ C	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習の実習方法について指導している。
相談援助実習指導Ⅰ B	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習に行くための事前学習・実習中指導・事後学習について指導している。
相談援助実習指導Ⅰ C	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習に行くための事前学習・実習中指導・事後学習について指導している。
相談援助実習指導Ⅰ D	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習に行くための事前学習・実習中指導・事後学習について指導している。
相談援助実習指導Ⅰ G	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習に行くための事前学習・実習中指導・事後学習について指導している。
相談援助実習指導Ⅰ H	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習に行くための事前学習・実習中指導・事後学習について指導している。
相談援助実習指導Ⅰ I	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習に行くための事前学習・実習中指導・事後学習について指導している。
相談援助実習指導Ⅲ C	渋谷 哲	1	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、ソーシャルワーク実習に行くための事前学習・実習中指導・事後学習について指導している。
総合課題研究W L	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、社会福祉学の研究方法を指導している。
総合課題研究W M	渋谷 哲	2	福祉事務所や障害者支援施設等のソーシャルワーカーとして、社会福祉6法の全ての対象者を担当し、相談支援の実務経験を活かし、社会福祉学の研究方法を指導している。
貧困に対する支援	渋谷 哲	2	福祉事務所のソーシャルワーカー及び隣保館の生活相談員として、低所得者やホームレスを担当し、相談支援の実務経験を活かし、低所得者への制度と支援方法を講じている。
家庭 B	庄司 佳子	2	千葉大附属小家庭科専科(8年)千葉市教委家庭科指導主事(5年)千葉県小中家庭科教育研究会会長 小中家庭科教科書執筆
家庭 A	庄司 佳子	2	千葉大附属小家庭科専科(8年)千葉市教委家庭科指導主事(5年)千葉県小中家庭科教育研究会会長 小中家庭科教科書執筆
初等家庭科教育法 B	庄司 佳子	2	千葉大附属小家庭科専科(8年)千葉市教委家庭科指導主事(5年)千葉県小中家庭科教育研究会会長 小中家庭科教科書執筆
初等家庭科教育法 A	庄司 佳子	2	千葉大附属小家庭科専科(8年)千葉市教委家庭科指導主事(5年)千葉県小中家庭科教育研究会会長 小中家庭科教科書執筆
初等生活科教育法 A	末永 昇一	2	小学校教員、教育委員会指導主事、小学校管理職として計38年勤務。理科・生活科を中心に研究。
初等生活科教育法 B	末永 昇一	2	小学校教員、教育委員会指導主事、小学校管理職として計38年勤務。理科・生活科を中心に研究。
生活 A	末永 昇一	2	小学校教員、教育委員会指導主事、小学校管理職として計38年勤務。理科・生活科を中心に研究。
生活 B	末永 昇一	2	小学校教員、教育委員会指導主事、小学校管理職として計38年勤務。理科・生活科を中心に研究。
地域活動と社会貢献 C（1～8週）	杉田 明	1	勤務した社会福祉法人にて、ボランティアの募集から育成を行った経験や、障害者雇用促進のために職場（職場）開拓を行った経験を活かし、ボランティア活動の意義や企業のCSRの取り組みなどを中心に社会課題の解決について講義を行っている。

【千葉キャンパス】2025年度 実務経験のある教員一覧

科目名	教員氏名	単位数	実務経験の内容
地域活動と社会貢献D（9～16週）	杉田 明	1	勤務した社会福祉法人にて、ボランティアの募集から育成を行った経験や、障害者雇用促進のために職場（職場）開拓を行った経験を活かし、ボランティア活動の意義や企業のCSRの取り組みなどを中心に社会課題の解決について講義を行っている。
統計分析法G	杉原 亨	1	企業の販売促進に関するマーケティングリサーチ業務や、中等高等教育に関する調査業務などに従事していた。その経験を踏まえて、統計やデータサイエンスの授業を実施している。
教育・学校心理学	田中 寿夫	2	公認心理師、臨床心理士として主に教育分野の心理職として実践経験を有す
心理演習A	田中 寿夫	2	公認心理師、臨床心理士として主に教育分野の心理職として実践経験を有す
心理アセスメント実習A	田中 寿夫	2	公認心理師、臨床心理士として主に教育分野の心理職として実践経験を有す
教職概論T	田中 洋	2	高校教員
社会福祉実践演習ⅡD	田中 洋	2	高校教員
生徒・進路指導の理論と方法S	田中 洋	2	高校教員
生徒指導の理論と方法	田中 洋	2	高校教員
教育行政学S	田中 洋	2	高校教員
社会福祉実践演習ⅠD	田中 洋	2	高校教員
教育心理学	田中 道弘	2	私は、過去に14年間、児童相談所で児童生徒の遊び・相談相手としてのメンタルフレンドとして活動した経験がある。また私は（男性であるが）1年間、女性相談員としてDV、子どもの虐待等の相談担当として町役場で勤務した経験がある。授業では、いじめや発達障害などの問題について取り上げる際に、この実務経験を活かしながら説明していく予定である。
心理療法	千葉 浩彦	2	心理臨床センターの相談指導員(2003～現在)等として、心理療法を行っており、その経験を講義内容に反映させている。
公認心理師の職責	千葉 浩彦	2	心理臨床センターの相談指導員(2003～現在)等として、心理療法を行っており、その経験を講義内容に反映させている。
社会貢献と地域活動A	土崎 雄祐	2	非営利組織の経営や地域づくりの支援に14年従事している。
社会貢献と地域活動B	土崎 雄祐	2	非営利組織の経営や地域づくりの支援に14年従事している。
保育内容（音楽表現）A	富銀 玲子	2	・公立幼稚園に教諭として勤務し、幼児に幼稚園教育要領に示されている領域「表現」の保育内容（音楽表現）の指導を実践してきたとともに、同領域の実践研究を行ってきた。この経験を活かし、保育者に求められる専門性・技能等を指導している。
保育内容（音楽表現）B	富銀 玲子	2	・公立幼稚園に教諭として勤務し、幼児に幼稚園教育要領に示されている領域「表現」の保育内容（音楽表現）の指導を実践してきたとともに、同領域の実践研究を行ってきた。この経験を活かし、保育者に求められる専門性・技能等を指導している。
社会福祉実践演習ⅡJ	戸塚 法子	2	地域の福祉施設内に拠点を置く子育て支援コーディネーターとして、福祉サービスや福祉以外の多様なサービス機関と協働・協力しながら、当該地域に暮らす子育て期にある住民に対し、多面的・継続的な、各成長期に必要なアクションプログラム（イベント系、相談支援系、マニュアル系等）の企画・提供等を地域の社会福祉施設内に所属する子育て支援コーディネーターとして、福祉サービスや福祉以外の多様なサービス機関と協働・協力しながら地域住民に必要なアクションプログラム（イベント系、相談支援系、マニュアル系等）の企画・提供等を行った。また所属する福祉施設に暮らす母子とのふれあい系イベントや日々の生活支援にも直接・間接的に幅広く関わりを有していた。
相談援助の理論と方法Ⅰ	戸塚 法子	4	地域の福祉施設内に拠点を置く子育て支援コーディネーターとして、福祉サービスや福祉以外の多様なサービス機関と協働・協力しながら、当該地域に暮らす子育て期にある住民に対し、多面的・継続的な、各成長期に必要なアクションプログラム（イベント系、相談支援系、マニュアル系等）の企画・提供等を地域の社会福祉施設内に所属する子育て支援コーディネーターとして、福祉サービスや福祉以外の多様なサービス機関と協働・協力しながら地域住民に必要なアクションプログラム（イベント系、相談支援系、マニュアル系等）の企画・提供等を行った。また所属する福祉施設に暮らす母子とのふれあい系イベントや日々の生活支援にも直接・間接的に幅広く関わりを有していた。
社会福祉実践演習ⅠJ	戸塚 法子	2	地域の福祉施設内に拠点を置く子育て支援コーディネーターとして、福祉サービスや福祉以外の多様なサービス機関と協働・協力しながら、当該地域に暮らす子育て期にある住民に対し、多面的・継続的な、各成長期に必要なアクションプログラム（イベント系、相談支援系、マニュアル系等）の企画・提供等を地域の社会福祉施設内に所属する子育て支援コーディネーターとして、福祉サービスや福祉以外の多様なサービス機関と協働・協力しながら地域住民に必要なアクションプログラム（イベント系、相談支援系、マニュアル系等）の企画・提供等を行った。また所属する福祉施設に暮らす母子とのふれあい系イベントや日々の生活支援にも直接・間接的に幅広く関わりを有していた。
相談援助の基盤と専門職Ⅱ	戸塚 法子	2	地域の福祉施設内に拠点を置く子育て支援コーディネーターとして、福祉サービスや福祉以外の多様なサービス機関と協働・協力しながら、当該地域に暮らす子育て期にある住民に対し、多面的・継続的な、各成長期に必要なアクションプログラム（イベント系、相談支援系、マニュアル系等）の企画・提供等を地域の社会福祉施設内に所属する子育て支援コーディネーターとして、福祉サービスや福祉以外の多様なサービス機関と協働・協力しながら地域住民に必要なアクションプログラム（イベント系、相談支援系、マニュアル系等）の企画・提供等を行った。また所属する福祉施設に暮らす母子とのふれあい系イベントや日々の生活支援にも直接・間接的に幅広く関わりを有していた。
総合課題研究WG	戸塚 法子	2	社会福祉法人が有する施設内の、地域に開かれた子育て支援事業部において、子育て支援に関連する企画、研究、プログラムの実施等に関わった。関連する地域の福祉サービス機関、教育機関やさまざまな専門家達とネットワークを構築し、（子ども版）包括的な福祉支援サービスのあり方を検討した。
福祉デザインの基礎	戸塚 法子	2	地域の福祉施設内に拠点を置く子育て支援コーディネーターとして、福祉サービスや福祉以外の多様なサービス機関と協働・協力しながら、当該地域に暮らす子育て期にある住民に対し、多面的・継続的な、各成長期に必要なアクションプログラム（イベント系、相談支援系、マニュアル系等）の企画・提供等を・研究員として、大学病院で質問紙調査やインタビュー調査を含む臨床研究に従事した実務経験を活かし、仮説生成、質問紙作成、調査実施、結果分析、結果報告という心理学調査過程における技能を指導し
心理学調査実習C	鳥羽 翔太	2	児童養護施設、精神科クリニック、特別支援学校等で臨床心理士、公認心理師として幼児期から成人期までの生きにくさを抱える人々の支援に携わってきた。
人間の心理と行動D	富澤 佳代子	2	EAP機関カウンセラー、地域障害者職業センター・リワークカウンセラー等
心理学の展開	永野 悠一	2	EAP機関カウンセラー、地域障害者職業センター・リワークカウンセラー等
心理学実践演習K	永野 悠一	4	EAP機関カウンセラー、地域障害者職業センター・リワークカウンセラー等
産業・組織心理学	永野 悠一	2	EAP機関カウンセラー、地域障害者職業センター・リワークカウンセラー等
子どもの食と栄養A	並河 香代子	2	保育所栄養士として、園児の栄養管理、給食調理、食育、保護者支援、地域活動などを担当した。実際の保育現場での実務経験を活かし、具体的な食事支援の方法や食事場面の保育技術等を指導している。
子どもの食と栄養B	並河 香代子	2	保育所栄養士として、園児の栄養管理、給食調理、食育、保護者支援、地域活動などを担当した。実際の保育現場での実務経験を活かし、具体的な食事支援の方法や食事場面の保育技術等を指導している。
教職体験研究H	西山 博	1	特別支援学校教員及び管理職として、学習指導、生徒指導、教育相談、学級経営、学校経営等に従事した。また、教育委員会指導主事及び管理主事として、教育施策の企画調整、教職員人事業務などの教育行政に従事した。これらの実務経験を活かし、教職論等を講じている。
知的障害教育ⅡB（教育）	西山 博	2	特別支援学校教員及び管理職として、学習指導、生徒指導、教育相談、学級経営、学校経営等に従事した。また、教育委員会指導主事及び管理主事として、教育施策の企画調整、教職員研修の企画運営などの教育行政に従事した。これらの実務経験を活かし、知的障害教育の指導法、教育課程等を講じている。
知的障害教育ⅡB（福祉）	西山 博	2	特別支援学校教員及び管理職として、学習指導、生徒指導、教育相談、学級経営、学校経営等に従事した。また、教育委員会指導主事及び管理主事として、教育施策の企画調整、教職員研修の企画運営などの教育行政に従事した。これらの実務経験を活かし、知的障害教育の指導法、教育課程等を講じている。
知的障害者教育論（教育）	西山 博	2	特別支援学校教員及び管理職として、学習指導、生徒指導、教育相談、学級経営、学校経営等に従事した。また、教育委員会指導主事及び管理主事として、教育施策の企画調整、教職員研修の企画運営などの教育行政に従事した。これらの実務経験を活かし、知的障害教育の指導法、教育課程等を講じている。
知的障害者教育論（福祉）	西山 博	2	特別支援学校教員及び管理職として、学習指導、生徒指導、教育相談、学級経営、学校経営等に従事した。また、教育委員会指導主事及び管理主事として、教育施策の企画調整、教職員研修の企画運営などの教育行政に従事した。これらの実務経験を活かし、知的障害教育の指導法、教育課程等を講じている。
消費者法	橋口 京子	2	消費生活相談員として、消費者法を用いた消費者救済及び消費者啓発講座講師、裁判外紛争解決機関での裁定委員、適格消費者団体での検討委員及び消費者啓発講座講師等の実務を行っています。
地域スポーツ概論	馬場 宏輝	2	この科目では、日本体育協会（現、日本スポーツ協会）事務局（スポーツ少年団・スポーツ指導者育成部）での実務・事業運営経験を活かし、地域スポーツに関する基本的な知識と現状、日本におけるスポーツ振興方策等について講義している。
民法（総則・物権法）	日野 勝吾	2	国家公務員として、消費者・労働者を保護する立法に係る政策企画立案等に従事した経験を有する。また、独立行政法人職員として、裁判外紛争解決手続（行政ADR）に係る法的紛争解決実務等に従事した経験を有する。こうした経験を踏まえ、実務上の法的論点に基づいて法政策の在り方を講じるとともに、民事事件に関する紛争処理手続上の法的論点等を講じる。

【千葉キャンパス】2025年度 実務経験のある教員一覧

科目名	教員氏名	単位数	実務経験の内容
債権法	日野 勝吾	2	国家公務員として、消費者・労働者を保護する立法に係る政策企画立案等に従事した経験を有する。また、独立行政法人職員として、裁判外紛争解決手続（行政ADR）に係る法的紛争解決実務等に従事した経験を有する。こうした経験を踏まえ、実務上の法的論点に基づいて法政策の在り方を講じるとともに、民事事件に関する紛争処理手続上の法的論点等を講じる。
公民科教育法	藤井 剛	4	千葉県公立高校において32年間、政治経済や現代社会（公民科の科目）の授業を担当していた。
乳児保育Ⅰ	古川 和子	2	千葉市の公立保育所に勤務し保育士として、保育を担当しその後の主任保育士、所長の実務経験を活かし、保育実習の専門性、技能等を指導している。
乳児保育Ⅱ A	古川 和子	1	千葉市の公立保育所に勤務し保育士として、保育を担当しその後の主任保育士、所長の実務経験を活かし、乳児保育の専門性、技能等を講じている。
乳児保育Ⅱ B	古川 和子	1	千葉市の公立保育所に勤務し保育士として、保育を担当しその後の主任保育士、所長の実務経験を活かし、乳児保育の専門性、技能等を指導している。
地理学概論	穂積 謙吾	2	中学校社会科地理的分野における指導経験を活かし、同分野の授業実践に求められる地理的知識や技能・視点の涵養に努めている。
障害者の自立活動の理論と実践	松浦 俊弥	2	特別支援学校教員として23年、管理職（教頭）として1年、学校現場に勤務し、知的障害・病弱教育の特別支援学校では生徒指導主任、教務主任、特別支援教育コーディネーターを務める。職場のリーダーとして特別支援教育に関するノウハウを研究していくとともに、後進への指導・助言を行った。特に教育課程の編成や自立活動の内容について実務経験を活かすことができる。
特別支援教育の理解と方法Ⅰ	松浦 俊弥	1	特別支援学校教員として23年、管理職（教頭）として1年、学校現場に勤務し、知的障害・病弱教育の特別支援学校では生徒指導主任、教務主任、特別支援教育コーディネーターを務める。職場のリーダーとして特別支援教育に関するノウハウを研究していくとともに、後進への指導・助言を行った。特に教育課程の編成や自立活動の内容について実務経験を活かすことができる。
特別支援教育の理解と方法Ⅱ	松浦 俊弥	1	特別支援学校教員として23年、管理職（教頭）として1年、学校現場に勤務し、知的障害・病弱教育の特別支援学校では生徒指導主任、教務主任、特別支援教育コーディネーターを務める。職場のリーダーとして特別支援教育に関するノウハウを研究していくとともに、後進への指導・助言を行った。特に教育課程の編成や自立活動の内容について実務経験を活かすことができる。
特別支援教育概論 A（教育）	松浦 俊弥	2	特別支援学校では生徒指導主任、教務主任、特別支援教育コーディネーターを務める。職場のリーダーとして特別支援教育に関するノウハウを研究していくとともに、後進への指導・助言を行った。特に教育課程の編成や自立活動の内容について実務経験を活かすことができる。
特別支援教育概論 A（福祉）	松浦 俊弥	2	特別支援学校では生徒指導主任、教務主任、特別支援教育コーディネーターを務める。職場のリーダーとして特別支援教育に関するノウハウを研究していくとともに、後進への指導・助言を行った。特に教育課程の編成や自立活動の内容について実務経験を活かすことができる。
病弱教育Ⅱ	松浦 俊弥	2	病弱教育の特別支援学校教員として8年勤務。その間、教務主任、教務副主任、特別支援教育コーディネーターを務める。病弱教育全般に関し教育課程の編成、指導法、病院との連携などに尽力し、特にコーディネーターとしては依頼に応じて千葉県全域の病気の子どもに関する相談に携わる。また国立特別支援教育総合研究所が企画した支援ガイドブック「病気の子どもの理解のために」の編集、執筆を執り行い、より高い専門性を獲得している。
発達障害者教育総論	松浦 俊弥	2	特別支援学校教員として23年、管理職（教頭）として1年、学校現場に勤務し、知的障害・病弱教育の特別支援学校では生徒指導主任、教務主任、特別支援教育コーディネーターを務める。特別支援学校にいる発達障害児への教育経験、またコーディネーターとして対応した地域/中学校の発達障害児支援を通じ、関係者への指導・助言を行った。
病弱者の心理・生理・病理（教育）	松浦 俊弥	2	病弱教育の特別支援学校教員として8年勤務。その間、教務主任、教務副主任、特別支援教育コーディネーターを務める。病弱教育全般に関し教育課程の編成、指導法、病院との連携などに尽力し、特にコーディネーターとしては依頼に応じて千葉県全域の病気の子どもに関する相談に携わり心理的支援や保護者支援などを経験した。また国立特別支援教育総合研究所が企画した支援ガイドブック「病気の子どもの理解のために」の編集、執筆を執り行い、より高い専門性を獲得している。
病弱者の心理・生理・病理（福祉）	松浦 俊弥	2	病弱教育の特別支援学校教員として8年勤務。その間、教務主任、教務副主任、特別支援教育コーディネーターを務める。病弱教育全般に関し教育課程の編成、指導法、病院との連携などに尽力し、特にコーディネーターとしては依頼に応じて千葉県全域の病気の子どもに関する相談に携わり心理的支援や保護者支援などを経験した。また国立特別支援教育総合研究所が企画した支援ガイドブック「病気の子どもの理解のために」の編集、執筆を執り行い、より高い専門性を獲得している。
病弱者教育論（教育）	松浦 俊弥	2	病弱教育の特別支援学校教員として8年勤務。その間、教務主任、教務副主任、特別支援教育コーディネーターを務める。病弱教育全般に関し教育課程の編成、指導法、病院との連携などに尽力し、特にコーディネーターとしては依頼に応じて千葉県全域の病気の子どもに関する相談に携わる。また国立特別支援教育総合研究所が企画した支援ガイドブック「病気の子どもの理解のために」の編集、執筆を執り行い、より高い専門性を獲得している。
病弱者教育論（福祉）	松浦 俊弥	2	病弱教育の特別支援学校教員として8年勤務。その間、教務主任、教務副主任、特別支援教育コーディネーターを務める。病弱教育全般に関し教育課程の編成、指導法、病院との連携などに尽力し、特にコーディネーターとしては依頼に応じて千葉県全域の病気の子どもに関する相談に携わる。また国立特別支援教育総合研究所が企画した支援ガイドブック「病気の子どもの理解のために」の編集、執筆を執り行い、より高い専門性を獲得している。
算数	御園生 博文	2	国公立の小学校において10年以上にわたり、算数の授業を実践し、各種研究大会において授業実践や研究報告を行ってきた。また、教育委員会在任中は、指導主事・統括指導主事・課長として、学習指導要領の趣旨や望ましい算数教育のあり方等について現場の教員に指導・助言してきた。
初等算数科教育法	御園生 博文	2	国公立の小学校において10年以上にわたり、算数の授業を実践し、各種研究大会において授業実践や研究報告を行ってきた。また、教育委員会在任中は、指導主事・統括指導主事・課長として、学習指導要領の趣旨や望ましい算数教育のあり方等について現場の教員に指導・助言してきた。
政治社会と行政問題 A	皆川 達也	2	千葉市役所職員として37年間。経済部長。東京事務所長、会計管理者など幹部職を歴任。千葉都市モノレール㈱の常務取締役や（公財）千葉市観光協会の専務理事を経て、現在（社福）千葉寺福祉会 理事長。
心理演習 E	三村 千春	2	臨床心理士、公認心理師として医療、保健、教育領域における臨床業務に従事している。
健康・医療心理学	三村 千春	2	臨床心理士、公認心理師として医療、保健、教育領域における臨床業務に従事している。
リハビリテーション論	室井 大佑	2	理学療法士として18年間、診療、教育、研究、管理業務を担当し、臨床での実務経験を活かし、リハビリテーションにおける重要な概念について講じている。
こどもと言葉	桃枝 智子	2	保育者養成短期大学附属幼稚園の教諭として保育実践、基本実習担当教諭として実習生の指導に携わった。それらの実務経験を活かし、実践的な視点も踏まえた授業展開を行う。
保育内容（人間関係）	桃枝 智子	2	保育者養成短期大学附属幼稚園の教諭として保育実践、基本実習担当教諭として実習生の指導に携わった。それらの実務経験を活かし、実践的な視点も踏まえた授業展開を行う。
保育内容の理解と方法Ⅰ	桃枝 智子	2	保育者養成短期大学附属幼稚園の教諭として保育実践、基本実習担当教諭として実習生の指導に携わった。それらの実務経験を活かし、実践的な視点も踏まえた授業展開を行う。
こどもと人間関係	桃枝 智子	2	保育者養成短期大学附属幼稚園の教諭として保育実践、基本実習担当教諭として実習生の指導に携わった。それらの実務経験を活かし、実践的な視点も踏まえた授業展開を行う。
保育内容（言葉）	桃枝 智子	2	保育者養成短期大学附属幼稚園の教諭として保育実践、基本実習担当教諭として実習生の指導に携わった。それらの実務経験を活かし、実践的な視点も踏まえた授業展開を行う。

【千葉キャンパス】2025年度 実務経験のある教員一覧

科目名	教員氏名	単位数	実務経験の内容
健康管理と身体活動 G（1～8週）	山岸 卓樹	1	国内外において中高齢者からアスリートに至るまで幅広い層を対象にスポーツ・運動指導の経験を有する。また、英国大学院にて「スポーツ・運動科学」の修士号および「スポーツ・運動生理学」の博士号をそれぞれ取得し、健康増進や疾病予防に資する研究をこれまでに多数発表している。
健康管理と身体活動 H（9～16週）	山岸 卓樹	1	国内外において中高齢者からアスリートに至るまで幅広い層を対象にスポーツ・運動指導の経験を有する。また、英国大学院にて「スポーツ・運動科学」の修士号および「スポーツ・運動生理学」の博士号をそれぞれ取得し、健康増進や疾病予防に資する研究をこれまでに多数発表している。
コーチング理論	山岸 卓樹	2	国内外において中高齢者からアスリートに至るまで幅広い層を対象にスポーツ・運動指導の経験を有する。また、英国大学院にて「スポーツ・運動科学」の修士号および「スポーツ・運動生理学」の博士号をそれぞれ取得し、健康増進や疾病予防に資する研究をこれまでに多数発表している。
スポーツ医学	山岸 卓樹	2	国内外において中高齢者からアスリートに至るまで幅広い層を対象にスポーツ・運動指導の経験を有する。また、英国大学院にて「スポーツ・運動科学」の修士号および「スポーツ・運動生理学」の博士号をそれぞれ取得し、健康増進や疾病予防に資する研究をこれまでに多数発表している。
健康科学と身体運動 D	山岸 卓樹	2	国内外において中高齢者からアスリートに至るまで幅広い層を対象にスポーツ・運動指導の経験を有する。また、英国大学院にて「スポーツ・運動科学」の修士号および「スポーツ・運動生理学」の博士号をそれぞれ取得し、健康増進や疾病予防に資する研究をこれまでに多数発表している。
スポーツ指導法	山西 哲也	2	・ 中学・高等学校 「運動部活動」担当し、科学的根拠に基づいた支援の実施と部員の主体性を伸ばす実践経験から科学的視点の重要性と理論を講じている。
スポーツ実技 I A	山西 哲也	2	・ 中学ならび高等学校 「体育」担当し、生徒に学習指導要領に示されている教科保健体育の学習内容の指導実践を活かし保健体育科教員に求められる運動スキルと身体知識の獲得を指導している。
体力測定法	山西 哲也	2	・ 中学・高等学校 「運動部活動」担当し、科学的根拠に基づいた支援の実施と部員の主体性を伸ばす実践経験から科学的視点の重要性と理論を講じている。
スポーツ実技 II	山西 哲也	2	・ 中学ならび高等学校 「体育」担当し、生徒に学習指導要領に示されている教科保健体育の学習内容の指導実践を活かし保健体育科教員に求められる運動スキルと身体知識の獲得を指導している。
総合的な学習の時間と特別活動の指導法 T A	山西 哲也	2	・ 高等学校 「担任業務」「生徒指導部」担当し、学級担任として、ホームルーム活動などの特別活動とホームルーム経営ならびに学教行事に携わった経験から特別活動の指導の在り方や計画の重要性などを講じ
総合的な学習の時間と特別活動の指導法 T B	山西 哲也	2	・ 高等学校 「担任業務」「生徒指導部」担当し、学級担任として、ホームルーム活動などの特別活動とホームルーム経営ならびに学教行事に携わった経験から特別活動の指導の在り方や計画の重要性などを講じ
総合的な学習の時間と特別活動の指導法 S A	山西 哲也	2	・ 高等学校 「担任業務」「生徒指導部」担当し、学級担任として、ホームルーム活動などの特別活動とホームルーム経営ならびに学教行事に携わった経験から特別活動の指導の在り方や計画の重要性などを講じ
総合的な学習の時間と特別活動の指導法 S B	山西 哲也	2	・ 高等学校 「担任業務」「生徒指導部」担当し、学級担任として、ホームルーム活動などの特別活動とホームルーム経営ならびに学教行事に携わった経験から特別活動の指導の在り方や計画の重要性などを講じ
地球環境と環境対策 A（1～8週）	吉田 肇	1	シンクタンク（三菱総合研究所）に27年間勤務し、国・地方公共団体、民間企業の環境政策に資する計画立案、プロジェクト推進の調査研究・コンサルテーションを行った。また、ふるさと情報センター、地球環境産業技術研究機構（RITE）、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）等の外郭団体において、環境研究や企業と連携して事業活動をコーディネートした。次の5年間では、横浜市役所地球温暖化対策事業本部、同環境創造局環境・エネルギー課に勤務、市民・市民団体、事業者、行政が連携して地球温暖化対策に取り組むとともに、「横浜市民地球温暖化対策推進協議会」一般会員、「横浜グリーン購入ネットワーク」代表幹事として、環境普及活動に取り組んだ。その次の7年間では、宇都宮共和大学教授及び都市経済研究センター副センター長、宇都宮市創造都市研究センター運営委員として、地域の産官学連携事業に取り組んだ。これらの産・官・学での実務経験を活かし、具体的な経験談や当時の時代背景、最近の環境関連情報を適宜紹介し、関連する解説や話題提供
地球環境と環境対策 A（1～8週）【千葉第二学生】	吉田 肇	1	シンクタンク（三菱総合研究所）に27年間勤務し、国・地方公共団体、民間企業の環境政策に資する計画立案、プロジェクト推進の調査研究・コンサルテーションを行った。また、ふるさと情報センター、地球環境産業技術研究機構（RITE）、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）等の外郭団体において、環境研究や企業と連携して事業活動をコーディネートした。次の5年間では、横浜市役所地球温暖化対策事業本部、同環境創造局環境・エネルギー課に勤務、市民・市民団体、事業者、行政が連携して地球温暖化対策に取り組むとともに、「横浜市民地球温暖化対策推進協議会」一般会員、「横浜グリーン購入ネットワーク」代表幹事として、環境普及活動に取り組んだ。その次の7年間では、宇都宮共和大学教授及び都市経済研究センター副センター長、宇都宮市創造都市研究センター運営委員として、地域の産官学連携事業に取り組んだ。これらの産・官・学での実務経験を活かし、具体的な経験談や当時の時代背景、最近の環境関連情報を適宜紹介し、関連する解説や話題提供
地球環境と環境対策 B（9～16週）	吉田 肇	1	シンクタンク（三菱総合研究所）に27年間勤務し、国・地方公共団体、民間企業の環境政策に資する計画立案、プロジェクト推進の調査研究・コンサルテーションを行った。また、ふるさと情報センター、地球環境産業技術研究機構（RITE）、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）等の外郭団体において、環境研究や企業と連携して事業活動をコーディネートした。次の5年間では、横浜市役所地球温暖化対策事業本部、同環境創造局環境・エネルギー課に勤務、市民・市民団体、事業者、行政が連携して地球温暖化対策に取り組むとともに、「横浜市民地球温暖化対策推進協議会」一般会員、「横浜グリーン購入ネットワーク」代表幹事として、環境普及活動に取り組んだ。その次の7年間では、宇都宮共和大学教授及び都市経済研究センター副センター長、宇都宮市創造都市研究センター運営委員として、地域の産官学連携事業に取り組んだ。これらの産・官・学での実務経験を活かし、具体的な経験談や当時の時代背景、最近の環境関連情報を適宜紹介し、関連する解説や話題提供
危機管理論	吉田 緑	2	インターネットメディアの記者として、6年の取材経験を有する（本講義では、メディアについても扱
相談援助の基盤と専門職 I	米村 美奈	2	ソーシャルワーカーとして病院に勤務していた。
スポーツマネジメント	利渉 洋一	2	Jリーグクラブ、ジェフユナイテッド株式会社にて1993年から勤務。試合運営、広報、チーム主務、チケットング、マーケティング、営業、総務、指定管理事業等を担務。社外においてもワールドカップチームリエゾンオフィサー、クラブワールドカップメディアオフィサー、日本代表主務等を経験。